

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ルネサンス

コード番号 2378 URL <http://www.s-renaissance.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 唐木 康正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員最高財務責任者 兼財務本部長 (氏名) 中川 克夫

TEL 03-5600-5312

四半期報告書提出予定日 平成21年8月6日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	8,771	8.1	△152	—	△192	—	△197	—
21年3月期第1四半期	8,115	—	△257	—	△262	—	△239	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△9.23	—
21年3月期第1四半期	△11.99	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	24,962	8,207	32.9	383.90
21年3月期	24,516	8,489	34.6	397.12

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 8,207百万円 21年3月期 8,489百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		0.00	—	3.00	3.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	18,150	5.2	150	△18.8	100	△45.9	△60	—	△2.81
通期	37,000	4.0	850	6.2	750	2.9	200	10.0	9.35

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	21,379,000株	21年3月期	21,379,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	148株	21年3月期	148株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	21,378,852株	21年3月期第1四半期	19,959,917株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表時現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれております。日本経済、競合状況、株式市況等に不透明な面があり、実際の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。なお、詳細につきましては、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する分析

当第1四半期累計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）においては、6月に豊中（大阪府豊中市）の直営1クラブを新規出店いたしました。また、契約期間の満了等により5月末に上大岡（横浜市南区）、6月末に小名浜（福島県いわき市）の直営2クラブを閉店いたしました。

この結果、当第1四半期末のクラブ数は、直営96クラブ、業務受託6クラブ、フランチャイズ1クラブの計103クラブ（6月末の閉店クラブを含む）となりました。

既存クラブについては、効果的な販売促進活動による入会者の獲得に努めたこと、及び新規入会者の初期定着が進んだことにより、下表のとおり在籍会員数が前年を上回って推移いたしました。なお、売上高は、月会費の低廉メニュー投入等により、前年同四半期比△3.3%となりました。

既存クラブ月末在籍会員数の推移（単位：％）

	当第1四半期			
	4月	5月	6月	3ヵ月累計
前年同月比	+0.7	+1.4	+2.6	+1.5

また、主な設備投資として、5月に石神井公園（東京都練馬区）、幕張（千葉県花見川区）、水戸（茨城県水戸市）の3クラブで、内装・設備等の改装及び更新を実施し、クラブ環境の整備と魅力向上を図っております。

併せて、既存クラブの収益基盤強化に向けて、クラブ運営コストの低減にも努めました。

以上の結果、当第1四半期累計期間においては、売上高は新規出店及び前期の合併によるクラブ増加により87億71百万円（前年同四半期比8.1%増）となり、利益面では、クラブ運営コストの低減に努めたこと、また直営の新規出店が前年同四半期の2クラブから1クラブと半減し初期費用が減少したこと等により、営業利益は△1億52百万円（同1億5百万円改善）、経常利益は△1億92百万円（同69百万円改善）、四半期純利益は△1億97百万円（同41百万円改善）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ4億46百万円増加し、249億62百万円となりました。これは主に現金及び預金や前払費用が増加したことにより、流動資産合計が3億48百万円増加したことによるものです。

② 負債

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ7億28百万円増加し、167億55百万円となりました。これは主に長期借入金が増加したことにより、固定負債合計が7億21百万円増加したことによるものです。

③ 純資産

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ2億82百万円減少し、82億7百万円となりました。これは四半期純損失1億97百万円の計上と前期末配当金85百万円の取崩しによるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前年同四半期末に比べ11億12百万円増加し、14億54百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期累計期間3億9百万円（前年同四半期5億63百万円）

営業活動により得られた資金は、3億9百万円（前年同四半期比45.1%減）となりました。これは主に税引前四半期純損失2億97百万円（同11.7%減）、減価償却費3億91百万円（同3.4%増）、法人税等の支払額2億12百万円、賞与引当金の減少額2億円（同134.5%増）、仕入債務の増加額1億60百万円（同6.4%増）によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期累計期間△3億62百万円（前年同四半期△3億72百万円）

投資活動に使用した資金は、3億62百万円（前年同四半期比2.6%減）となりました。これは主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出3億5百万円（同86.8%増）、敷金及び保証金の差入による支出66百万円（同72.0%減）によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期累計期間2億18百万円（前年同四半期△1億39百万円）

財務活動により得られた資金は、2億18百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入12億円、短期借入金純減少額6億50百万円、長期借入金の返済による支出2億42百万円（前年同四半期比51.6%増）、配当金の支払額70百万円（同11.6%減）によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間の業績については、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも概ね計画通りに推移いたしております。よって、第2四半期累計期間並びに通期の業績予想については、平成21年5月11日の公表数値から変更はいたしておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

詳細は、10ページ【簡便な会計処理】をご覧ください。

② 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,417,801	1,253,032
売掛金	608,265	668,545
商品	480,070	443,294
その他	1,586,717	1,381,294
貸倒引当金	△13,374	△15,016
流動資産合計	4,079,479	3,731,150
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	5,173,675	5,266,691
その他(純額)	4,364,620	4,166,385
有形固定資産合計	※ 9,538,295	※ 9,433,076
無形固定資産	783,624	782,739
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,125,040	8,037,086
その他	2,499,479	2,563,464
貸倒引当金	△63,360	△30,960
投資その他の資産合計	10,561,160	10,569,591
固定資産合計	20,883,079	20,785,407
資産合計	24,962,559	24,516,558
負債の部		
流動負債		
支払手形	316,849	166,017
買掛金	173,092	162,950
短期借入金	1,200,000	1,850,000
未払法人税等	37,165	245,844
前受金	824,355	812,252
賞与引当金	204,405	404,830
役員賞与引当金	—	18,774
その他	4,512,127	3,600,326
流動負債合計	7,267,995	7,260,995
固定負債		
長期借入金	6,382,500	5,640,000
退職給付引当金	538,375	528,094
その他	2,566,309	2,597,581
固定負債合計	9,487,184	8,765,675
負債合計	16,755,179	16,026,671

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,210,380	2,210,380
資本剰余金	2,756,974	2,756,974
利益剰余金	3,239,600	3,522,350
自己株式	△79	△79
株主資本合計	8,206,874	8,489,625
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	505	262
評価・換算差額等合計	505	262
純資産合計	8,207,380	8,489,887
負債純資産合計	24,962,559	24,516,558

(2) 【四半期損益計算書】
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	8,115,107	8,771,496
売上原価	7,966,149	8,510,437
売上総利益	148,957	261,058
販売費及び一般管理費	* 406,691	* 413,086
営業損失(△)	△257,733	△152,027
営業外収益		
受取利息	6,517	7,515
受取手数料	4,168	1,370
受取保険金	4,038	—
その他	4,830	6,227
営業外収益合計	19,554	15,113
営業外費用		
支払利息	23,198	47,311
その他	882	8,154
営業外費用合計	24,081	55,465
経常損失(△)	△262,260	△192,379
特別利益		
固定資産売却益	—	13
貸倒引当金戻入額	—	2,540
特別利益合計	—	2,553
特別損失		
固定資産除却損	6,901	10,225
減損損失	67,999	44,333
貸倒引当金繰入額	—	50,000
その他	197	3,414
特別損失合計	75,099	107,974
税引前四半期純損失(△)	△337,359	△297,799
法人税、住民税及び事業税	17,276	16,354
過年度法人税等	—	12,835
法人税等調整額	△115,414	△129,755
法人税等合計	△98,137	△100,565
四半期純損失(△)	△239,221	△197,234

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失 (△)	△337,359	△297,799
減価償却費	378,874	391,782
固定資産除却損	6,901	10,225
減損損失	67,999	44,333
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	993	10,280
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	383	30,758
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△85,457	△200,425
受取利息及び受取配当金	△6,559	△7,515
支払利息	23,198	47,311
売上債権の増減額 (△は増加)	28,117	60,279
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11,271	△22,685
仕入債務の増減額 (△は減少)	151,292	160,973
前受金の増減額 (△は減少)	122,322	12,103
その他	244,804	317,818
小計	606,784	557,441
利息及び配当金の受取額	785	37
利息の支払額	△22,587	△35,686
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△21,689	△212,689
営業活動によるキャッシュ・フロー	563,292	309,102
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	9,912	—
有形固定資産の取得による支出	△163,638	△305,702
無形固定資産の取得による支出	△9,505	△29,378
敷金及び保証金の差入による支出	△237,002	△66,266
敷金及び保証金の回収による収入	15,540	21,324
その他	12,273	17,352
投資活動によるキャッシュ・フロー	△372,419	△362,670
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△650,000
長期借入れによる収入	—	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△160,000	△242,500
リース債務の返済による支出	—	△18,379
配当金の支払額	△79,294	△70,125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,294	218,994
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	51,578	165,426
現金及び現金同等物の期首残高	290,913	1,289,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	* 342,492	* 1,454,582

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第1四半期会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

【簡便な会計処理】

当第1四半期会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	
1	一般債権の貸倒見積高の算定方法 当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。
2	棚卸資産の評価方法 当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。
3	繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法 繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第1四半期会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
※ 有形固定資産の減価償却累計額 10,718,423千円	※ 有形固定資産の減価償却累計額 10,485,283千円

(四半期損益計算書関係)

第1四半期累計期間

前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
※ 販売費及び一般管理費の主なもの	※ 販売費及び一般管理費の主なもの
従業員給料及び賞与 89,838千円	従業員給料及び賞与 106,174千円
賞与引当金繰入額 14,375千円	賞与引当金繰入額 17,811千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年6月30日現在)	※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年6月30日現在)
現金及び預金 313,434千円	現金及び預金 1,417,801千円
預け金(流動資産その他) 29,057千円	預け金(流動資産その他) 36,781千円
現金及び現金同等物 342,492千円	現金及び現金同等物 1,454,582千円

(株主資本等関係)

当第1四半期会計期間末(平成21年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期会計期間末
普通株式(株)	21,379,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期会計期間末
普通株式(株)	148

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成21年5月25日 取締役会	普通株式	利益剰余金	85,515	4.00	平成21年3月31日	平成21年6月26日

(2) 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

4 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(リース取引関係)

当第1四半期会計期間末(平成21年6月30日)

所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っておりますが、当四半期会計期間末における当該取引残高は、前事業年度末に比べて著しい変動が認められないため、記載していません。

(有価証券関係)

当第1四半期会計期間末(平成21年6月30日)

有価証券の四半期貸借対照表計上額その他の金額は、前事業年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期会計期間末(平成21年6月30日)

当社はデリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)		前事業年度末 (平成21年3月31日)	
1株当たり純資産額	383.90円	1株当たり純資産額	397.12円

2 1株当たり四半期純損失

前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
1株当たり四半期純損失	△11.99円	1株当たり四半期純損失	△9.23円

- (注)1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純損失については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
四半期損益計算書上の四半期純損失(千円)	△239,221	△197,234
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純損失(千円)	△239,221	△197,234
普通株式の期中平均株式数(千株)	19,959	21,378

(重要な後発事象)

該当事項はありません。